

【6月27日(木)10:00～11:00 公募説明会】

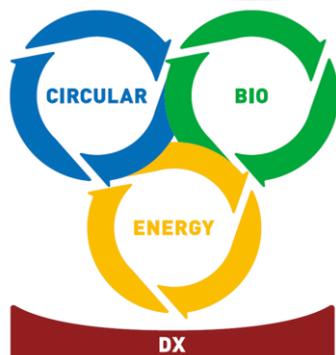
農林水産・食品分野における エネルギー環境・産業技術の俯瞰分析に関する調査

※原則として、**カメラオフ**、**音声ミュート**でお願いします。

事務局側から強制的に操作させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

※会議においてご発言をされたい方は**ミュートを解除してご発言**いただくか、**チャット**、**挙手機能**をご利用下さい。なお、**挙手機能**をご利用いただいた場合、**発言後オフ**にさせていただけますようお願いいたします。

※音声聞き取りにくいという場合は、随時、ご指摘いただければ幸いです。ただし、ネットワークやシステムの問題などで生じている場合は、事務局では対応が出来ないことがあることもご理解いただけますようお願いいたします。

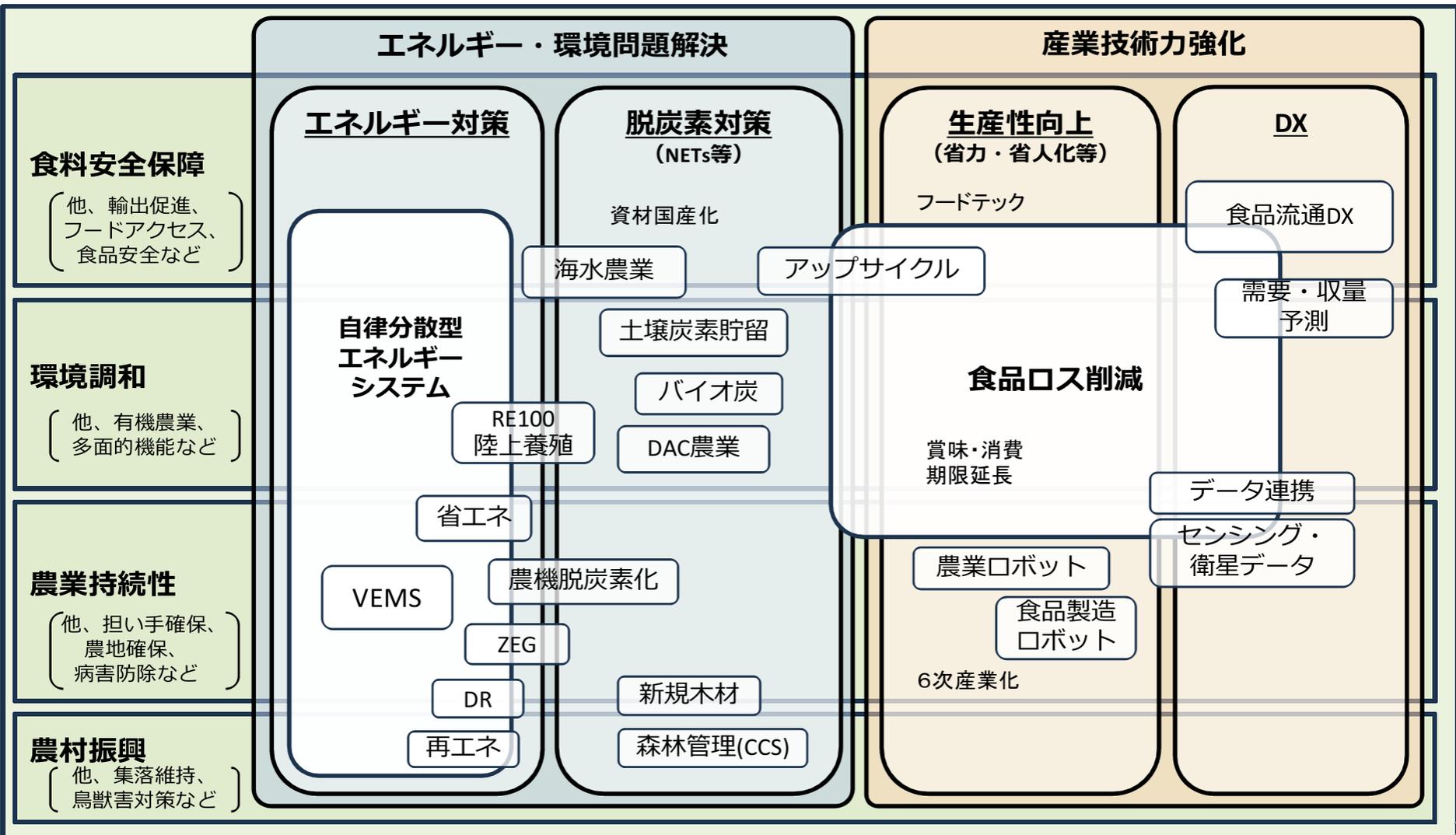


技術戦略研究センター
新領域・融合ユニット

1. ユニット活動俯瞰図
2. 調査仕様について
 - (1) 目的
 - (2) 内容
3. スケジュール等
4. 提案書類の提出（期限、提出先他）
5. その他（連絡先）

1. ユニット活動俯瞰図

<俯瞰> 農林水産・食品分野におけるエネルギー・環境・産業技術



2. 目的

NEDO 技術戦略研究センターでは、今後の技術戦略の策定に向けた領域の抽出のため、農林水産・食品分野におけるエネルギー・環境及び産業技術の全体を俯瞰する Innovation Outlook (仮称) の策定に取り組むこととしている。農林水産・食品分野は、エネルギー価格・資材高騰、気候変動、人口減少、DX の遅れ等を背景に、持続的な食料生産と供給、GHG 吸収・排出削減、生産性向上等が求められている。

そこで、これらに対応するために農林水産・食品分野に適用されるエネルギー・環境、AI、ロボット技術等の広範な技術（新たに適用の可能性のある技術を含む。）を対象に、国内外の政策、産業・市場動向及び研究開発動向を調査するとともに、併せて GHG 吸収・排出削減効果や生産性向上効果等を評価することにより、今後取り組むべき領域抽出の基礎となる俯瞰分析のための調査を実施する。

- ・ 農林水産、食品分野に適用する技術を広範に調査し俯瞰することを目的
- ・ 技術を評価し分析することで、今後取り組むべき領域や新規技術の抽出も狙い
- ・ アウトプットは技術整理（俯瞰図など）と、今後の重要技術領域の抽出のための評価付け
- ・ 技術粒度は、NEDOと協議し進める

3. 内容

I. 農林水産・食品分野における社会課題の整理 - Mission-

社会情勢や市場ニーズの変化等を踏まえ、農林水産・食品分野における社会課題を整理する。なお、社会課題は本調査分野に係る課題を網羅的に収集することに努め、今般の食料・農業・農村基本法の見直しなど政策動向を十分に把握したうえで、解決すべき優先度等も検討すること。

II. 社会課題解消に資する解決策の整理 - Function-

Iの結果を踏まえ、社会課題解消に向けた解決策を抽出し整理する。なお、解決策は技術的解決策に限らず、政策的解決策や社会的解決策など幅広く抽出すること。

- ・ 社会課題の整理は、原則として国内を対象
- ・ 社会課題の解決すべき優先度については、課題の絞り込みが目的でなく、優先度や重みづけにより技術評価に繋がる可能性も踏まえ、可能な範囲で検討
- ・ 解決策は、国内外での情報収集

3. 内容

III. 技術の抽出及び分析・整理 -Technology-

IIで整理した解決策のうち、技術的解決策に係るエネルギー・環境及び産業技術関連の技術を抽出する。抽出した技術について、国内外の政策、産業・市場動向及び研究開発動向等を整理するとともに、中長期的な重要度、発展の可能性等を分析し整理する。なお、分析は今後新たに取り組むべき領域や、重要となる革新的技術の抽出を行うための評価指標を設定すること。評価指標の例として、GHG 吸収・排出削減効果、生産性向上効果、市場創出効果等による評価を提案すること。

なお、評価指標については単一の指標に限定せず、指標の組合せ等により重要度等の分析が変動する可能性を踏まえ試算し、複数の分析結果を NEDO へ提示し協議を行うこと。

- ・ 調査方法は、公開情報での文献調査やヒアリング等を実施
- ・ 将来目標年は、関係施策などを踏まえた2050年を展望し、2040年頃をターゲットとして検討。ただし、技術領域によって違いもあるため要協議
- ・ 多数の技術が想定されるため、新規領域や重要技術の抽出は、簡易的スクリーニングを実施し絞り込んだ後、精密なスクリーニングを実施することを想定。具体内容は協議
- ・ 評価は、例として指標A（GHG削減）、指標B（生産性向上率）、評価C…などの各指標単独による評価や、指標AとBで組合わせた評価など、複数の結果を提示し協議すること

3. 内容

IV. 技術俯瞰の基礎資料の整理

I から III で整理した結果を基に、農林水産・食品分野において新たに又は重点的に取り組むべき領域の抽出や、価値・市場創出に向けた提案の検討を行うにあたっての基礎資料となるべく、技術俯瞰の整理（俯瞰図など）を行う。なお、整理にあたっては、前述する検討に活用するほか、関係者との意見交換において活用することを想定して、網羅的かつ可視化の工夫に努めること。

- ・ 技術俯瞰図、技術ツリー、バルーンマップ、その他分析手法をご提案いただき、I～IIIで整理した社会課題から技術まで網羅的に可視化できることが望ましい
- ・ 関係者意見交換において活用とは、関係省庁との予算協議やプロジェクト検討、技術領域を跨る他の省庁間連携などに、アウトプット資料を活用することを想定

■ 予算金額：2,000万円以下

■ スケジュール

- 6月20日 公募開始
- 7月下旬頃 採択決定（予定）
- 8月上旬頃 調査開始（予定）
- ～9月下旬 IIIの革新的技術の案（絞り込み前の抽出）
- ～11月下旬 IIIの評価検討案
- 3月31日 （終了期日を切り上げることは可能）

■ 注意事項

- 上記目的達成に向け、情報を補完する調査項目を追加することは妨げない。
- その他、NEDOから要請があった場合は、協議のうえ、可能な限り反映する。
- 以上の実施内容について、NEDO担当者に対し対面又はWeb会議等によりひと月に1回程度以上の進捗報告を行う。
- 調査期間は、3月31日以前に終了するように実施計画を立てることを可能とする。
- 委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会等における報告を依頼することがある。

・ スケジュールについては想定であり、NEDOの調査方針や協議により変更可能性あり

本公募要領に従って「提案書」を作成し、その他添付書類とともに提案書類として以下の**提出期限までにアップロードを完了**させてください。なお、**持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は受け付けません**。

(1) 提出期限

2024年7月11日（木）正午アップロード完了

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトでお知らせいたします。なお、NEDO公式Xをフォローいただくと、ウェブサイトに掲載された最新の公募情報に関するお知らせをXで確認できます。是非、フォローいただき、ご活用ください。

<https://www.nedo.go.jp/nedomail/index.html>

(2) 提出先

Web入力フォーム（HPリンク）

必要入力項目は、次ページをご参照ください。

※送信ボタンを押した後、受付番号が表示されるまでを受付期間内に完了させてください。

※通信トラフィック状況等により、入力やアップロードに時間がかかる場合があります。特に締め切り直前は混雑する可能性がありますので、余裕をもって提出してください。

提出方法

- 『(2)提出先』のWeb 入力フォームで右記の①～⑯を入力ください。なお、Web入力フォームは一時保存ができませんので、ご注意ください。
- 再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。同一の提案者から複数の提案書類が提出された場合は、最後の提出のみを有効とします。
- 提出時に受付番号を付与します。再提出時には、初回の受付番号を入力してください。また、再提出の場合は再度、全資料を再提出してください。
- アップロードするファイルは、全てPDF 形式で、一つのzip ファイルにまとめてください。
- 提出された提案書類を受理した場合は、提案者にメールで受理の旨を通知します。

■入力項目

- ①調査名
- ②代表法人番号(13桁)
- ③代表法人名称
- ④代表法人連絡担当者氏名
- ⑤代表法人連絡担当者職名
- ⑥代表法人連絡担当者所属部署
- ⑦代表法人連絡担当者所属住所
- ⑧代表法人連絡担当者電話番号
- ⑨代表法人連絡担当者Eメールアドレス
- ⑩調査目標
- ⑪提案する方式・方法の内容(要約)
- ⑫調査課題(要約)
- ⑬調査実績(要約)
- ⑭提案額
- ⑮共同提案法人名(複数の場合は、列記)
- ⑯初回申請受付番号(再提出の場合のみ)
- ⑰提出書類(提出書類のアップロード、最大100MB)

- ・本公募に関するお問い合わせは、HPに記載の以下までお願いします。
- ・**7月1日より、組織名称が変更となります。**（HPにて更新いたします。）
※公募要領など、一部更新が反映されない資料もございます。

<～6月30日>

技術戦略研究センター 新領域・融合ユニット

担当者：宇木、二関、渡邊、三代

E-MAIL：tsc-ntfm-u@ml.nedo.go.jp

<7月1日～>

イノベーション戦略センター アグリ・フードテックユニット

担当者：宇木、二関、渡邊、三代

E-MAIL：tsc-ntfm-u@ml.nedo.go.jp